

令和3年度事業報告

1 事業概要

令和3年度の事業計画の推進にあたっては、今までに経験したことのない経済情勢・社会情勢を踏まえた上で、当シルバー人材センター一丸となって我慢強く謙虚に前進するという気持ちが必要であるとの思いでございました。「コロナ禍」の一年を振り返れば、全てが計画通りに進むことはなく、かといって何もせずに停滞することも許されない非常に厳しい一年であったと認識しております。

従来通り、数値目標や事業目的等の具現化等の目標設定を行い、従来から培ってきた「自主・自立」「共働・共助」というシルバー事業の基本理念を基に、わずかではありますが一步一步前進できたと考えております。

まず現時点における社会問題は、「コロナ禍」であることは言うまでもありません。しかしそればかりではなく、ここ数年、人口減少・少子高齢化問題に加え、様々な問題が加わり景気の足踏みが続きました。大きな閉塞感から抜け出せない状態が続きました。

こうした中、全国的にシルバー人材センターの役割である「地域への貢献」への期待は年々高まっています。当センターとしても着実に事業運営を続けておりますが、国や県からは、「会員拡大」を重要課題としてとらえ、就業機会を拡大し地域連携を深めていくという要望もいただきました。また国は「働き方改革」を提唱し、労働条件の改善を進め、将来に向かっての「定年延長」「高齢者労働力の確保」等の取り組みも始めました。こうした新しい取り組みについては、当センターとしても可能な対応を図りました。

全体総括として、令和3年度は会員の皆様の健康を第一に考え、相互の信頼関係をしっかり確立し、力を合わせて「コロナ禍」を乗り越え、平穏で安心できる家庭・地域づくりに向かって実りある1年であったと思っております。

2 事業実績

(1) 総括

	目 標	実 績	達成率
会員数	385 人	294 人	76.4 %
粗入会率	2.0 %	1.7 %	85.0 %
就業率	94.0 %	78.6 %	83.6 %
就業延べ日数	44,900 人日	27,709 人日	61.7 %
契約金額	180,000 千円	139,381 千円	77.4 %

(2) 会員の状況

会 員 数 (人)			平 均 年 齢 (歳)			最高年齢者 (歳)	
男	女	計	男	女	全体	男	女
213	81	294	75.2	75.3	75.2	88	83

在職期間別会員数 (人)								
	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合 計
男	19	20	28	24	24	30	68	213
女	6	7	13	10	9	4	32	81
計	25	27	41	34	33	34	100	294

(3) 月別事業実績 (令和3年4月～令和4年3月)										
・請負事業実績										
月別	年度	受注 件数	就 業 延人員	契 約 金 額 (円)					合 計	前年 度比 (%)
				配分金	事務費	材料費				
						道具	トラック	立替他		
4	2	218	2,016	7,614,264	986,599	182,348	97,000	330,278	9,210,489	120.1
	3	219	2,357	9,290,418	1,202,310	208,500	96,000	268,261	11,065,489	
5	2	121	1,870	7,460,196	965,866	292,000	100,500	227,577	9,046,139	120.8
	3	131	2,091	8,948,396	1,159,550	364,500	94,000	357,351	10,923,797	
6	2	227	2,546	10,178,269	1,319,802	517,543	127,600	365,202	12,508,416	99.8
	3	198	2,422	10,266,378	1,330,564	383,347	120,600	388,402	12,489,291	
7	2	192	2,842	11,849,314	1,537,442	573,500	133,000	600,029	14,693,285	92.8
	3	211	2,637	10,993,970	1,426,206	555,000	149,500	505,167	13,629,843	
8	2	196	2,762	11,056,804	1,434,172	476,000	116,100	241,753	13,324,829	90.0
	3	180	2,298	9,692,740	1,257,399	373,000	111,600	552,340	11,987,079	
9	2	185	2,782	11,566,485	1,500,206	610,000	125,100	318,299	14,120,090	86.2
	3	162	2,337	9,850,957	1,276,524	455,500	131,100	458,781	12,172,862	
10	2	187	3,027	12,001,282	1,555,550	508,000	148,500	342,460	14,555,792	93.4
	3	184	2,732	11,160,312	1,441,677	409,500	143,500	435,249	13,590,238	
11	2	153	2,592	10,665,094	1,381,712	146,500	127,000	323,791	12,644,097	101.5
	3	180	2,601	10,692,239	1,385,087	258,900	147,000	349,162	12,832,388	
12	2	135	2,315	9,848,475	1,275,742	94,500	125,000	326,443	11,670,160	99.7
	3	128	2,278	9,809,093	1,270,788	106,500	132,500	316,150	11,635,031	
1	2	91	1,839	7,769,652	1,005,884	75,000	116,500	233,675	9,200,711	111.5
	3	75	2,001	8,567,655	1,110,875	83,500	140,000	359,699	10,261,729	
2	2	55	1,667	6,861,355	888,302	69,500	92,500	176,719	8,088,376	105.9
	3	42	1,847	7,306,706	946,591	71,800	80,000	157,279	8,562,376	
3	2	81	2,180	9,106,472	1,175,321	151,000	107,600	340,462	10,880,855	94.0
	3	67	2,108	8,546,789	1,095,937	148,100	113,630	326,468	10,230,924	
計	2	1,841	28,438	115,977,662	15,026,598	3,695,891	1,416,400	3,826,688	139,943,239	99.6
	3	1,777	27,709	115,125,653	14,903,508	3,418,147	1,459,430	4,474,309	139,381,047	
前年度比		96.52	97.44	99.27	99.18	92.49	103.04	116.92	99.60	

(4) 事業実績の推移

年 度	会員数 (人)		受注件数 (件)	契約金額 (千円)	延人員 (人)
	男性	女性			
30	331		1,936	162,282	36,864
	227	104			
元	323		1,903	153,061	32,986
	222	101			
2	309		1,841	139,943	28,438
	219	90			
3	294		1,777	139,381	27,709
	213	81			

(5) 受注者別事業実績

	受注件数 (件)	就業延人 員 (人日)	契 約 金 額 (千円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
公共	221	11,487	47,287	3,067	6,139	56,493
企業	313	10,642	41,796	1,320	5,384	48,500
家庭	1,243	5,580	26,043	4,965	3,380	34,388
独自事業	0	0	0	0	0	0
合計	1,777	27,709	115,126	9,352	14,903	139,381

(6) 仕事の分類別事業実績

区 分	受注件数 (件)	就業延人 員 (人 日)	契 約 金 額 (千円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
管理的職業	0	0	0	0	0	0
専門的・技術的職業	0	0	0	0	0	0
事務的職業	12	480	1,993	0	259	2,252
販売の職業	0	0	0	0	0	0
サービスの職業	75	6,511	32,699	73	4,250	37,022
保安の職業	6	1,856	7,690	786	1,000	9,476
農林漁業の職業	688	4,364	20,086	2,853	2,607	25,546
生産工程の職業	11	538	1,603	197	208	2,008
輸送・機械運転の職業	0	0	0	0	0	0
建設・採掘の職業	57	125	747	322	97	1,166
運搬・清掃・包装等の職業	928	13,835	50,308	5,121	6,482	61,911
合 計	1,777	27,709	115,126	9,352	14,903	139,381

(7) 派遣事業実績 (令和3年4月～令和4年3月)										
月別	年度	受注	就 業	給 与	手 数		料 計	消 費 税	合 計	前年 度比
		件数	延人員		群馬県	みどり市			(円)	
				(交通費含)	シルバー	シルバー				
					人 材	人 材				
					センター	センター				
					連合会					
4	2	16	452	1,659,886	129,270	193,906	323,176	193,903	2,176,965	133.7
	3	21	571	2,212,107	174,475	261,713	436,188	261,724	2,910,019	
5	2	15	409	1,437,673	112,294	168,440	280,734	168,438	1,886,845	143.9
	3	20	537	2,063,057	163,029	244,543	407,572	244,557	2,715,186	
6	2	18	433	1,495,928	117,434	176,151	293,585	176,147	1,965,660	162.9
	3	23	677	2,432,113	192,429	288,644	481,073	288,712	3,201,898	
7	2	19	439	1,524,457	119,716	179,574	299,290	179,569	2,003,316	170.6
	3	21	755	2,595,305	205,310	307,965	513,275	308,151	3,416,731	
8	2	19	470	1,600,263	125,700	188,551	314,251	188,546	2,103,060	169.9
	3	20	766	2,713,136	214,860	322,289	537,149	322,473	3,572,758	
9	2	21	455	1,564,298	122,823	184,235	307,058	184,229	2,055,585	180.1
	3	20	783	2,810,283	222,677	334,015	556,692	334,193	3,701,168	
10	2	22	578	2,153,023	169,361	254,041	423,402	254,037	2,830,462	140.4
	3	23	829	3,017,526	239,265	358,897	598,162	359,063	3,974,751	
11	2	23	579	2,232,857	173,188	259,782	432,970	259,777	2,925,604	141.8
	3	24	848	3,149,232	249,646	374,470	624,116	374,628	4,147,976	
12	2	23	555	2,062,583	159,326	238,988	398,314	238,982	2,699,879	127.2
	3	20	730	2,608,980	206,418	309,627	516,045	309,797	3,434,822	
1	2	18	459	1,776,913	139,513	209,269	348,782	209,265	2,334,960	132.3
	3	18	656	2,346,528	185,755	278,632	464,387	278,787	3,089,702	
2	2	20	503	1,836,201	144,176	216,263	360,439	216,259	2,412,899	117.8
	3	18	644	2,160,179	170,692	256,038	426,730	256,186	2,843,095	
3	2	20	547	2,108,121	166,849	250,274	417,123	250,270	2,775,514	123.2
	3	20	732	2,595,619	205,988	308,982	514,970	309,155	3,419,744	
計	2	234	5,879	21,452,203	1,679,650	2,519,474	4,199,124	2,519,422	28,170,749	143.5
	3	248	8,528	30,704,065	2,430,544	3,645,815	6,076,359	3,647,426	40,427,850	
前年度比		105.98	145.06	143.13	144.71	144.71	144.71	144.77	143.51	

(8) 国・県・市からの補助金の推移

単位：千円

	平成17年度（合併前）				18年度	19年度	20年度	21年度
	大間々	笠懸	東	計	みどり	みどり	みどり	みどり
国	8,512	-	-	8,512	9,560	9,500	9,500	9,500
県	2,512	650	650	3,812	2,512	2,386	2,147	1,374
市	6,000	11,549	1,150	18,699	12,562	11,466	9,469	9,621
計	17,024	12,199	1,800	31,023	24,634	23,352	21,116	20,495

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	みどり	みどり	みどり	みどり	みどり	みどり	みどり	みどり
国	8,800	7,100	7,100	7,100	7,280	8,750	9,431	9,531
県	1,236	988	716	429	327	320	320	240
市	9,520	9,420	9,420	9,420	10,160	9,420	9,420	10,320
計	19,556	17,508	17,236	16,949	17,767	18,490	19,171	20,091

	30年度	元年度	2年度	3年度
	みどり	みどり	みどり	みどり
国	9,539	9,539	9,420	10,372
県	200	200	-	-
市	9,420	9,420	9,420（補助金） 2,877（奨励金）	10,372
計	19,159	19,159	21,717	20,744

3 報告事項

(1) 事業経過報告（令和3年4月～令和4年3月）

●定時総会

開催月日	会議の名称	議案等
6月18日 みどり市シルバー本所	第26回定時総会 (理事長・副理事長等)	会場 みどり市シルバー本所 正会員数 272名 特別会員 3名 出席者数 275名 (うち委任状 258名) ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について ・令和2年度事業報告の認定について ・平成2年度収支決算の認定について ・監査報告について ・定款の一部変更について ・役員を選任について

●理事会

開催月日	会議の名称	議案等
5月7日 みどり市シルバー本所	第71回理事会 (理事長・副理事長等)	・理事長、副理事長、常務理事の執行状況報告 ・正会員の承認について ・令和2年度事業報告の認定について ・令和2年度収支決算の認定について ・監査報告について ・第26回定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について ・定款の一部変更について ・被表彰者の認定について ・令和3・4年度役員候補者の推薦について
5月18日 みどり市シルバー本所	臨時理事会 (理事長・副理事長等) 書面理事会で対応	・令和3・4年度役員候補者の変更について
6月18日 みどり市シルバー本所	臨時理事会 (理事長・副理事長等)	・令和3・4年度代表理事及び業務執行理事の選定について

7月16日 みどり市シルバ 一本所	第72回理事会 (理事長・副理事長等)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長、副理事長、常務理事の執行状況報告 ・特別会員の承認について ・正会員の承認について ・事業経過報告 ・月別事業実績 ・令和3年度安全・適正就業強化月間の取り組み ・当センターの事故報告について ・ボランティアの実施について
9月28日 みどり市シルバ 一本所	第73回理事会 (理事長・副理事長等) 書面理事会で対応	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員の承認について ・事業経過報告 ・月別事業実績 ・当センターの事故報告について ・配分金の一部改正について ・インフルエンザ集団予防接種の実施について
12月17日 みどり市いきい きセンター	第74回理事会 (理事長・副理事長)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長、副理事長、常務理事の執行状況報告 ・正会員の承認について ・事業経過報告 ・月別事業実績 ・当センターの事故報告について ・道具使用料の変更について ・第4次中・長期計画について
3月15日 みどり市いきい きセンター	第75回理事会 (理事長・副理事長等) 書面理事会で対応	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長、副理事長、常務理事の執行状況報告 ・正会員の承認について ・事業経過報告 ・月別事業実績 ・当センターの事故報告について ・令和4年度事業計画(案)について ・令和4年度収支予算(案)について ・「社団法人役員賠償責任保険の契約」について

●連合主催会議ほか

開催月日	会議等の名称	内 容
6月9日 群馬県社会福祉 総合センター	第1回事務局長会議 《書面会議》	<ul style="list-style-type: none"> ・連合幹事の選任について ・連合会を代表する財団理事の推薦について ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収支決算について

6月16日 群馬県社会福祉 総合センター	連合会定期総会 (理事長・局長) 《書面総会》	<ul style="list-style-type: none"> ・役職員表彰 ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収支決算について
9月6日、7日 東、大間々、笠懸 地区の現場	連合主催安全パト ロール (局長、各支所長)	<ul style="list-style-type: none"> ・連合(安全基準に基づく)による3地区作業巡回
11月15日～ 12月17日 オンライン	令和3年度会計・経 理実務担当者会議 (局長、係長、主任)	<ul style="list-style-type: none"> ・インボイス制度が予定通り実施された場合の 具体的対応策について ・インボイス制度への対応に係る実務上の留意点 ・事例発表(滋賀県におけるインボイス制度への対応)
1月11日 群馬県社会福祉 総合センター	第2回(臨時)事務局 長会議 (局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・重篤事故発生報告について ・転落事故再発防止対策等について
1月31日～ 2月25日 オンライン	令和3年度安全就業 指導員会議 (係長)	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 「転倒、転落災害の取組み」 ・事例発表 ・講義「安全就業の現状と対策」
2月16日	第3回事務局長会議 《書面会議》	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画(案)について ・令和4年度収支予算(案)について ・令和3年度連合会被表彰候補者について

●安全・適正就業委員会

開催月日	会議等の名称	内 容
6月24日 みどり市シルバ ー本所	第1回安全・適正就 業委員会 《書面会議》	<ul style="list-style-type: none"> ・安全就業スローガン募集結果 ・事故報告 ・安全・適正就業強化月間の取り組み
9月16日 みどり市シルバ ー本所	第2回安全・適正就 業委員会 《書面会議》	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の実施について ・安全大会の実施について
11月18日 みどり市シルバ ー本所	第3回安全・適正就 業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・事故報告 ・連合会による安全巡回パトロール ・年末年始定期就業先パトロール ・動力機等メンテナンス ・講習会について

●その他研修等

開催月日	会議等の名称	内 容
------	--------	-----

8月19日 8月24日 オンライン	「NRI 社会情報 システムユーザー 研修会」 (係長、主任及び 関係職員)	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の考え方にとらわれない、会員拡大に向けた活動 ・新しい生活様式への対応と事務効率化に向けて ・「エイジレス 80」業務システムの有効活用 ・「エイジレス 80」経理システムの有効活用 ・collabo80+version2 リニューアル新機能の説明
10月28日 11月 5日 オンライン	エイジレス 80 経理 システム オンライン セミナー (主任及び関係職員)	<ul style="list-style-type: none"> ・日次処理 ・月次処理
11月5日 ビエント高崎	派遣元責任者講習 (局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者派遣事業の適正運営及び派遣労働者の保護等に関する法律 ・派遣元責任者の職務遂行上の留意点
11月25日 オンライン	NRI 年末調整セミナー (主任)	<ul style="list-style-type: none"> ・年末調整処理に向けた事前準備
1月20日 オンライン	エイジレス 80 SMS 活用事例セミナー (係長)	<ul style="list-style-type: none"> ・SMS を活用した時節毎の効果的な事務連絡例 ・事例紹介
1月28日 2月 4日 オンライン	経理担当者向けセミナー (主任及び関係職員)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算処理 ・便利機能
2月24日 オンライン	NRI らく web 活用 セミナー (係長)	<ul style="list-style-type: none"> ・らくらく web クリエータの概要 ・モデルセンターの紹介

●監査

監査月日	監査者	内 容
4月20日 みどり市シルバ 一本所	小林監査委員 古田島監査委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度会計監査
9月29日 みどり市シルバ 一本所	群馬県労働局 群馬県シルバー人材 センター連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度高年齢者就業機会確保事業費等補助金（シルバー人材センター事業）に対する経理事務指導

4 地域に根ざした事業運営と行政機関等との連携強化

(1) 行政との連携強化

みどり市から委託を受けている「地域安全パトロール・環境パトロール事業」に加え、「道路・公園パトロール事業」(建設課)「林道パトロール事業」(農林課)を受託し、会員の就業につなげている。

5 普及啓発・広報活動の充実

(1) 普及啓発事業

シルバー人材センターの活動を正しく理解していただくためにも、広報活動は大事である。チラシ配布やポスター掲示のほかあらゆる機会をとらえ、シルバー事業の啓発を行ってきた。

(2) 広報・新聞への掲載依頼

みどり市広報・桐生タイムス・上毛新聞社等に情報提供を頻繁に行い、当センターの行事や会員の趣味・特技を掲載してもらうよう、積極的に働きかけた。(県連合含む)

(3) 「事務局だより」の発行

毎月1回「事務局だより」を発行して全会員に配布し、最新の情報を全員が共有できるように努めた。

(4) ホームページによる情報公開

インターネットホームページを常に更新するとともに、センターの定款や役員名簿を掲載し、情報公開に努めている。アクセス数は平成16年9月に開設以来、令和4年3月末で、113,348件に達した。

6 会員の確保と就業相談の実施

(1) 会員の増強

センター事業を推進するため、会員の確保は大きな課題である。日ごろから会員や役職員が積極的に勧誘・啓発活動を行ったが、目標の385人を達成することができなかった。

(2) 就業相談

毎月第4月曜日に入会説明会を行っているが、その機会を通じて、入会希望者の要望等を伺いながら就業相談を実施し、適材適所の就業先を見出せるように努めている。また、既会員の適正も最大限考慮し、就業率の向上に努めている。

7 安全・適正就業

(1) 安全就業の徹底

安全就業を推進するために、安全就業スローガンの募集や現場の巡回指導を実施し、安全意識の高揚を図った。

また、刈払い機による石の飛散事故が多いことから、就業者、事務局、安全・適正就業委

員それぞれの責務を設け、事故防止に向けた一層の取り組みを推進することを確認した。

(2) 期間別目標の設定

前年度に引き続き期間別目標を定め、掲示板、倉庫に掲げたほか、事務局だよりにも掲載し、会員への浸透を図った。

期 間 (月)	目 標
4月、5月、6月	防護メガネの活用
6月、7月、8月、9月	蜂さされ予防対策
7月、8月、9月	熱中症予防対策
10月、11月、12月	ヘルメットの着用
1月、2月、3月	現場の整理整頓

(3) 技能講習の実施

事故防止対策として「剪定講習会」を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施を見送った。

(4) 蜂刺され予防対策

蜂に刺されないように、「蜂に注意して下さい」のチラシを会員に配布して、①蜂の種類と刺す時期について、②蜂に刺されないために、③蜂に刺された時の症状、④蜂に刺されたときの応急措置、⑤症状が悪化した場合の措置、⑥防蜂ネットの活用等を説明し蜂に対する知識を得る対策をした。

(5) 適正就業の確保

①会員の安全第一、②事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化、③適正就業ガイドラインを活用した周知を図り、「安全・安心」のシルバー事業の一層の展開に努めた。

8 当センターの事故状況について

令和3年4月～令和4年3月

傷害事故

	場 所	発生日	事故内容	性別	年齢	賠償金額
1	笠懸町	R 3. 5. 12	学童保育に従事していたところ、テーブルの脚につまずき転倒。左肋骨不全骨折	女	69	通院4日
2	笠懸町	R 3. 7. 10	駐車場管理で、飛んでいる蜂（スズメバチ）を手で振り払ったところ、右足を刺される	男	76	通院1日

3	笠懸町	R 3. 7.19	草刈り作業中、熱中症になる	男	72	通院2日
4	東町	R 3. 8.26	竹の伐採作業中、熱中症になる	男	78	入院5日
5	笠懸町	R3. 11.17	ゆずの木を剪定中枝が跳ねて左目に枝の棘が刺さる。	男	71	通院1日
6	笠懸町	R 4. 2.9	自転車で就業途上、軽自動車に衝突される	男	67	通院治療

物損

1	東町	R 3. 4.15	草刈り作業中、石が飛散し建屋窓ガラスを破損	男	78	11,000 円
2	笠懸町	R 3. 4.18	駐車場管理業務中、入庫車と停止ロープが接触し車にキズをつける。	男	74	50,182 円
3	笠懸町	R 3. 5.20	グラウンドの除草剤散布のため車でグラウンド内を運転中、浄化槽の蓋に乗り上げ、破損。	男	79	自損事故 本人負担
4	大間々町	R 3. 8.19	草刈り作業中、石が飛散し建屋窓ガラスを破損	男	79	151,800 円
5	大間々町	R 3. 8.28	草刈り作業中、石が飛散し自動車車体を損傷	男	78	279,697 円
6	大間々町	R 3. 9.21	草刈り作業中、石が飛散し物置窓ガラスを破損	男	78	弁償 本人負担（安全対策をしなかったため）
7	大間々町	R3. 10.11	草刈り作業中、水道（蛇口、塩ビパイプ）器具に刃が接触し破損	男	79	弁償 本人負担（安全対策をしなかったため）

8	大間々町	R3.10.19	猫間障子の既存障子紙を剥がす作業中にガラス戸部分に剥がし器具の鉄ヘラが接触し破損	男	77	9,900 円
9	大間々町	R4.2.17	草刈作業中、電気の線に草刈機の刃が接触し、切断	男	71	弁償 本人負担（安全対策をしなかったため）

9 交通事故防止対策

(1) 啓蒙活動の実施

県内の事故例や全国の交通事故原因の統計を基に、事務局だよりに掲載したり、毎朝朝礼で呼びかけたりして、交通事故防止を訴えた。

(2) 高齢者・初心者しあわせドライブに参加

群馬県交通対策協議会が主催する「高齢者・初心者しあわせドライブ」に 77 チーム 231 人が参加し、無事故・無違反を競い、交通安全意識を高めた。

このうち 1 チームが特別賞（温泉宿泊券）を、27 チームが特別賞（特産品詰め合わせ）を受賞した。

(3) 黄色ウインドブレーカーの着用

薄暮・夜間の危険防止として、黄色ウインドブレーカーをセンターで補助（個人負担 1 千円）・斡旋しているが、多くの会員が着用し、「シルバーカラー＝黄色」のイメージが定着した。

10 会員の福利厚生

(1) 健康管理

万が一病気にかかっても、早期発見・早期治療が大事であることから、市が実施する各種検診に積極的に参加するよう呼びかけてきた。また、インフルエンザの集団予防接種を 11 月 22 日に実施し、20 人が接種した。

11 社会活動の推進

(1) 地域に根差した活動の一環として、10 月 15 日（金）に、除草や清掃作業の奉仕活動を実施した。

大間々町地区：赤城駅周辺清掃及び剪定 27 人

笠懸町地区：農林業センター周辺清掃及び剪定 19 人

東町地区：あずま小学校校庭の草刈り 12 人

1 2 指定管理者業務の推進

(1) 沿革

みどり市介護予防複合施設（いきいきセンター）は、みどり市シルバー人材センターが指定管理者として、平成18年度にみどり市から委託を受けた。この間、積極的に介護予防を考え、施設の有効活用、経費の節減に努力するとともに、各種団体がいつでも仲間と楽しく集うことができるよう、夜間使用にも積極的に対応してきた。

明るく清潔な環境を常に整えて、介護予防に貢献できる施設として、たくさんの市民の方々に利用していただくことをモットーに運営をしている。

また、平成28年度から、再度指定管理者として委託を受け、令和2年度までの5年間管理を行いました。今後は新たに令和3年度から5年間管理を行います。

(2) みどり市大間々地区寿会連合会との連携

従来から高齢者相談スペースは、町内各区の寿会（老人会）会員が協力体制をとっていたが、高齢者の集う拠点として多数の市民が訪れて、施設の活用はもとより、街中の活性化にも寄与してまいりました。しかし令和2年度からコロナ禍のなかにあつて、活動らしき活動はできませんでした。一日も早く元に戻ることを願っています。

(3) 施設の利用状況

①年間利用日数

利用室	利用団体数	利用者数	年間開館日数	198日
高齢者相談室	0	0	1日平均利用団体数	0.38団体
展示スペース	0	0	1日平均利用者数	2.0人
健康指導室	27	84		
障害者自立室	1	5		
健康増進室	47	310		
食の自立室	0	0		
合計	75	399		

②介護予防教室等の開催

昨年度コロナ禍の影響で実施できなかった「みどり市社会福祉協議会主催の介護予防教」「みどりふれあいサポーターが実施する認知症予防教室」は実施されました。しかし、「日本ダウン症協会」の機能回復訓練は残念ながら実施されませんでした。

③夜間利用の促進

コロナ対策により、そして高齢者の感染防止を徹底するためにも、夜間利用についてはできる限りの安全対策を講じながら、かつ慎重な判断の基に実施しました。